令和７年度　旭川市立緑が丘小学校　学力向上検証改善スケジュール

確かな学力を育成する指導の重点

学びを深める授業づくり　〇学習内容の確実な定着

① 育てたい資質・能力を明確にした指導計画の作成
② 各教科等の特質に応じた見方や考え方を働かせ論理的に考えたり，表現したりする活動の充実
③ 学習内容の確実な定着を図る振り返りの指導の充実

落ち着いた学級づくり　〇学校全体で取り組む学びの環境づくり

① 小・中学校の接続に配慮した学習規律の設定
② 一人一人が安心して自分の力を存分に発揮することができる学級風土の醸成
③ 学習内容の定着や自主的な学びを促す学習環境の整備

望ましい習慣づくり　〇発達段階を踏まえた，自ら学ぶ力の育成

① 生活習慣を見直し，適切な学習習慣を定着させる指導
② １人１台端末を活用するなど，共通理解に基づく効果的な宿題の取組
③ 目的に応じ，学習内容や方法を自ら考えて取り組む家庭における自主学習の充実

「指導の重点」と「課題の改善策」との関連による学力の育成

教科及び児童生徒質問紙調査結果の課題の改善策

国　語

1 条件を明確にした課題の設定と，条件を満たして解答することができたかを確認する活動の設定
2 言葉の特徴や使い方の内容について，各学年における確実な習得と確認
3 情報を発信する場面において，相手や目的に応じて，伝え方を見直し，改善する活動の設定
4 目的や意図に応じて，自分の考えなどが伝わるよう，表現の効果を考えて話したり書いたりする活動の設定

算数・数学

1 授業の導入場面において，児童生徒の問題意識を引き出し，算数・数学の問題を見いだし，事柄や数量の関係を捉える活動の設定
2 問題を解決する過程を振り返ったり，得られた結果について考察したりする活動の設定
3 問題を解決するために必要な情報を見付けたり，よりよい解決方法を判断する活動の設定
4 図や式など，数学的な表現を用いて説明したり，根拠等を明らかにして説明したりする活動の設定

学習習慣・生活習慣

1 学習内容の確実な定着を図る授業改善
2 学校全体で取り組む安心して学べる環境づくり
3 共通理解に基づく効果的な宿題，家庭学習の取組

旭川市

4月　5月　6月　7月　8月　9月　１０月　１１月　１２月　1月　2月　3月　4月

国・北海道

- 〇全国学力・学習状況調査 ●チャレンジテスト前年度 問題・サポート問題
- 〇「解脱資料」送付
- ●チャレンジテスト１学期末 問題，サポート問題
- 〇調査結果の公表 〇「報告書・授業アイディア例」送付 ●調査結果のポイント公表
- ●北海道版結果報告書公表
- ●チャレンジテスト２学期末 問題，サポート問題

学校訪問指導

〇学校経営訪問
・学校の方針や取組状況の把握
・学校経営や学習指導等に関する指導助言

〇要請訪問　・各学校のニーズに応じた訪問（校内研修，公開研究会，今日的な教育課題等）

学力向上の検証改善

令和７年度　旭川市確かな学力育成プランに基づく取組の提示

学習・生活習慣確立月間①

自校採点結果分析による児童生徒の実態把握

授業力向上プロジェクトチームによる調査問題分析

全国調査の結果分析

授業力向上プロジェクトチームによる「指導の改善策」、「学習プリント」の作成

＜プロジェクトチーム＞
・国語
・算数・数学
・理科
・英語
・学習習慣・生活習慣改善
・体育
＜分析内容等＞
・一つ一つの設問や質問項目の詳細な分析

＜指導の改善策＞
・国語編
・算数・数学編
・学習習慣・生活習慣編
＜旭川市学力向上学習プリント集＞
・国語編
・算数・数学編
・理科編
・英語編
・学習習慣・生活習慣編

結果報告書公表

学習・生活習慣確立月間②

「指導の改善策」、「旭川市学力向上学習プリント集」、「旭川市学力向上授業ポイント集」の周知・徹底，活用促進

〇教科等訪問　・「確かな学力を育成する指導の重点」及び「指導の改善策」を踏まえた授業改善の取組
・ＩＣＴ活用指導力の向上に向けた取組　・教科等指導力の向上を目指す校内研修の取組

次年度の計画

年度末の学習定着状況，各学校の取組状況の把握

令和８年度　旭川市確かな学力育成プラン策定

研修事業

〇学力向上研修会①
・指導の重点の確認
・全国学力・学習状況調査の傾向　等

〇学力向上研修会②
・令和７年度後期の取組の確認
・「指導の改善策」についての解説
・授業動画の公開　等

〇学力向上研修会③

学校

緑が丘小学校学力向上検証改善サイクル

- チャレンジテストによる児童の実態把握
- 前年度までに定着できていない内容の復習
- 学力向上委員会による全国学力・学習状況調査の自校採点結果を受けての本校の児童の実態把握　☆何ができるようになっているのか・できているのか・いないのか　☆何が身に付いているのか・いないのか　☆学んだことを生かすことができているのか・いないのか
- 授業アンケートの実施と改善策の共有
- 全国学力・学習状況調査の結果を受け，各教科で重点的に育成する資質・能力の共通理解とＩＣＴを効果的に活用した授業改善案の策定
- チャレンジテストによる児童の実態把握
- 1学期までに定着できていない内容の復習
- 策定された授業改善案の授業での実践
- 授業アンケートの実施と改善策の共有
- チャレンジテストによる児童の実態把握
- 2学期までに定着できていない内容の復習
- ①「指導の改善策」、「旭川市学力向上学習プリント集」の周知・徹底・活用促進　②ＣＲＴ学力検査の実施，結果分析から見えてきた課題改善による授業　③次年度に向けた課題の検証・改善計画
- 令和７年度の学力向上計画策定

〇放課後の学習会，長期休業中の宿題，家庭学習等で児童の「確かな学力＆学力の質の向上」につながり，粘り強く取り組む指導の継続

「緑小スタンダード」（学習編）の確認，徹底，検証

「主体的に取り組み，高め合う子ども」の育成に向けた ①深い学び ②個別最適な学び ③協働的な学び を一体的に充実させた学びの検証

研修事業

≪研修内容≫　ＩＣＴ活用推進プロジェクトリーダーを中心とした学校ＤＸ推進コアチーム，研修係で計画的・組織的・継続的に進めていく。
①前期・後期に交流授業　②参観日（4月・１１月・２月）の授業公開　③リーディングＤＸ事業における公開授業（１２月）　など，授業改善につながる研修（ミニ研修も含めて）を行い，日常の授業実践につなげる。